

福島県会津地方の中山間地域は、豊かな自然に恵まれる一方で過疎化や産業の衰退に直面しています。私たちがこの地で展開してきた「森のはこ舟アートプロジェクト」は、アートによりそれらの問題に光をあて、失われつつある森林文化の価値を再確認すべく活動を行ってきました。3年間の舟旅の中で私たちが何を発見し、どんな未来への可能性を見出したのか。その答えにともに向き合ってみませんか？

第1部 13:00 ~ 15:00

「はこ舟の旅 -3年間の活動-」

聞き手 >>> 伊藤達矢

森のはこ舟アートプロジェクトの開催地となった喜多方市、西会津町、三島町、北塩原村、猪苗代町、南相馬市の事業成果について各地の担当者がパネリストとなって発表を行い、その後フリートークを行います。



伊藤達矢

森のはこ舟アートプロジェクトディレクター

1975年生まれ。東京藝術大学美術学部特任准教授。アートコミュニティ形成事業「とびらプロジェクト」および、「Museum Start あいうえの」のプロジェクト・マネージャを勤め、社会とアートを結びつける活動に従事する。

パネリスト >>>

- 喜多方市/須藤亜貴 (キタ美実行委員会)
- 西会津町/矢部佳宏 (西会津国際芸術村)
- 三島町/三澤真也 (一般社団法人 地域づくりのアトリエ ソコカシコ)
- 北塩原村/赤木進二 (北塩原村地域おこし協力隊)
- 猪苗代町/岡部兼芳 (はじまりの美術館)
- 南相馬市/遠藤和輝 (特定非営利活動法人ふくしまアートネットワーク)

森のはこ舟アートプロジェクトとは

2014年より福島県会津地方の北西部に位置する喜多方市、西会津町、三島町を中心として始まったアートプロジェクト。美しい自然と人々が愛し育ててきた豊かな森林文化をテーマとした作品制作やワークショップを展開し、未来に向かう福島のイメージの創造を目指して北塩原村、猪苗代町、南相馬市でも活動へも活動エリアを拡げました。2016年度末、3年間にわたる活動を終了します。

申し込み・お問い合わせ

森のはこ舟アートプロジェクト実行委員会事務局
(担当:遠藤)

TEL: 090-5357-3381

MAIL: info@morinohakobune.jp

WEB: <http://www.morinohakobune.jp>

FACEBOOK: www.facebook.com/morinohakobuneart

第2部 15:10 ~ 16:30

「かわりのたねの育て方」

山出淳也 × 赤坂憲雄

地域でアートプロジェクトを進めていく際、住民の協力は不可欠なもの。いかにして彼らと信頼関係を築き、参加してもらうかはプロジェクト自体の成功に大きく関わってきます。地域住民とアートが繋がるためには何が必要なのか、その本質を掘り下げます。



スペシャル
ゲスト

山出淳也

NPO 法人 BEPPU PROJECT
代表理事/アーティスト

1970年生まれ。NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事/アーティスト。アーティストとして参加した主な展覧会として「台北ビエンナーレ」、「GIFT OF HOPE」など多数。地域や多様な団体との連携による国際展開を目指して、2005年にBEPPU PROJECTを立ち上げ現在にいたる。「別府現代芸術フェスティバル『混浴温泉世界』」総合プロデューサー、『国東半島芸術祭』総合ディレクターなどを歴任。現在、文化庁第14期文化政策部会文化審議会委員。



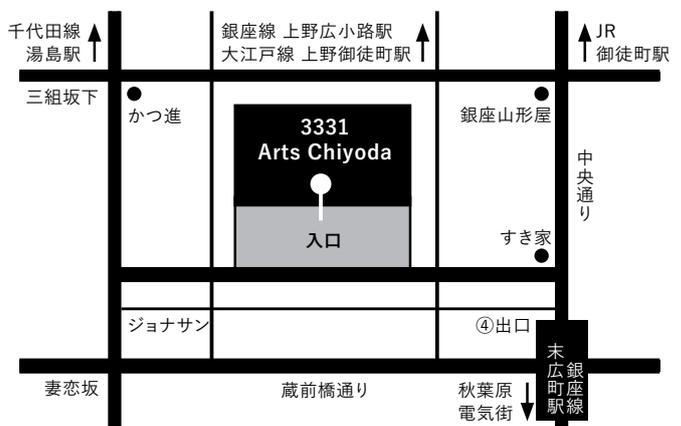
赤坂憲雄

森のはこ舟アートプロジェクト実行委員会委員長

1953年生まれ。民俗学者、学習院大学教授、福島県立博物館長。東北学を提唱し、1999年に『東北学』を創刊。2011年以降は、東北でのフィールドワークに基づき、東日本大震災、原子力発電所事故後の問題について講演や著作活動を行っている。

アクセス >>>

東京メトロ銀座線末広町駅4番出口より徒歩1分



※本施設には駐車場・駐輪場がありません。ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。

<主催> 福島県 森のはこ舟アートプロジェクト実行委員会
実行委員会事務局・特定非営利活動法人ふくしまアートネットワーク
<共催> 東京都「アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)」
<協賛> 日本たばこ産業株式会社 <協力> 心の復興推進コンソーシアム <助成> 文化庁
このプロジェクトは、森林環境税を活用しています。森林をみんなで守り育てよう。